



《別科の学生が製作した雪の結晶の貼り絵》

1. 概況(雑感)

今月初めに実施された微積分Ⅰの中間試験が終わり、学習支援室はまた静けさを取り戻した。世の中は不景気だといわれながらも、クリスマスに向けてにぎやかである。いつしかサンタクロースの格好をしたピザの宅配人を見かけるようになり、商店に入ってみるとクリスマスソングのBGMがかかっている。イルミネーションスポットや家庭で楽しまれているイェナリエの電飾は我々の目を楽しませてくれる。

学内ではさまざまなイベントがあった。中庭のステージではクリスマス企画によるクラブ、サークルの演奏や演技が、日替わりで行なわれた。また、大学選手権大会に出場するラグビー部の壮行会もこの企画の1つとして行なわれた。建築学科の有志で組織された「STA」が自主制作した建造物のダンボールハウスは摂大祭でも展示されたが、このたび屋根の部分が完成し、中庭の芝生の上に再度展示された。しかし、不運なことに風に煽られて倒壊してしまった。悲しいけど無念としか言いようがない。

先日、留学生別科の赤松先生と阿部さんが雪の結晶の貼り絵を持って支援室に見えられた。別科の学生達がそれぞれ作ったものだが、貼る場所を探されていたのだ。学習支援室の一角にでも貼ってもらいたいとのことであったが、せっかくなので中庭からよく見えるガラス窓に四枚ほど貼ってみた。ささやかなものであるが、イルミネーション用の電飾も施してみた。メディアセンター前のツリーほどではないが、中庭を通り行く人たちの気を引いているようだ。毎日、薄暗くなるのが待ち遠しい。

イルミネーションで思い出したが、最近、日の暮れるのが早くなったと思う。何気なくカレンダーに目をやるとそこには冬至の文字が。そうか、この日は一年で一番昼間が短い日だった。

2. 利用状況[12月1日~22日]

総利用者数 1585人 [2008年度 1094人, 2007年度 919人]

88.1人/日 [学習相談 1327人(18日), 補習授業 258人(16日)]

1) 利用統計

学年別利用者数 (全学部延べ人数)

年度	2009	2008	2007
1年生	538人	475人	595人
2年生	550人	498人	160人
3年生	474人	89人	130人
4年生	21人	32人	33人
その他	2人	0人	1人

〔※その他 留学生・留年生・大学院生の利用〕

科目別利用者数 (全学部延べ人数)

年度	2009	2008	2007
数学	667人	482人	410人
物理	105人	99人	95人
英語	13人	23人	54人
情報	8人	17人	7人
化学・生物	0人	473人	353人
専門・一般	109人		
自習	635人		
その他	48人		

学科・学部別利用者数 (延べ人数)

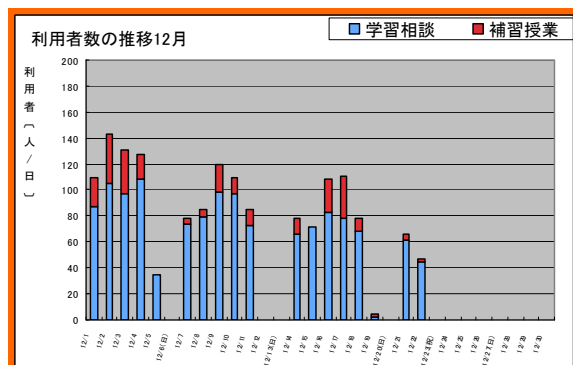
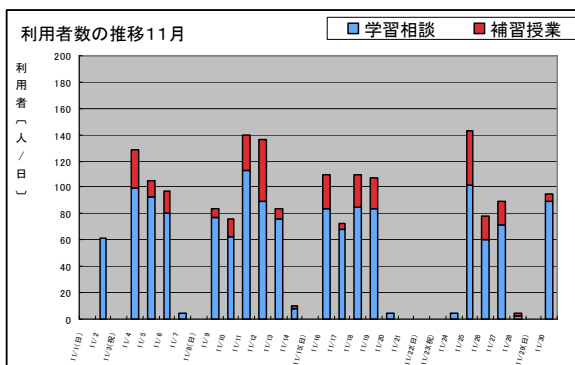
学部	年度	2009					合計	2008	2007
		1年次	2年次	3年次	4年次	5年以上			
工学部	C科	60人	28人	32人	2人	1人	123人	120人	142人
	A科	101人	129人	7人	0人	0人	237人	147人	90人
	E科	141人	176人	391人	15人	1人	724人	545人	478人
	M科	131人	138人	18人	2人	0人	289人	157人	111人
	B科	104人	79人	23人	2人	0人	208人	112人	79人
経営情報学部		0人	0人	0人	0人	0人	4人	13人	17人
法学部		0人	0人	3人	0人	0人			
外国語学部		0人	0人	0人	0人	0人			
薬学部		0人	0人	0人	0人	0人			
大学院		0人	留学生別科		1人				

〔※12月の他学部等の利用について J3-SPIと就職関係別科 レポート 等〕

12月の利用状況を学部・学科別に示した。前年度に比べて利用者は5割増しになっているが、これは微積分Ⅰの中間試験が摂大祭の日程の関係から12月にくい込んだためである。3年次生では就職の対策に取り組む学生が、今月もSPI関係や就職に関する相談で来室した。科目別利用者数のその他の人数はこれに該当する。内訳としてSPIの相談以外に、卒研(ゼミ)関係の相談や、履歴書の書き方の相談もあった。

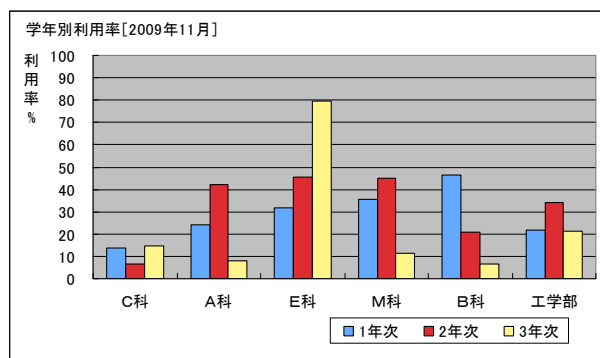
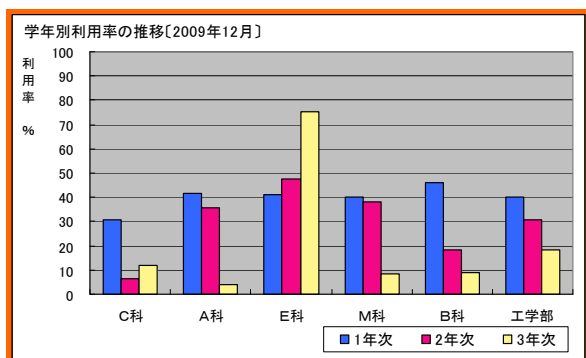
2) 利用者の推移

12月の利用者の推移を表にした。第1週目に多くの利用があり、これは12月5日に微積分Ⅰの統一中間試験が実施されたため、1年次生を中心に利用者が多かった。また、微積分Ⅰの中間試験当日も、開室時間前から利用者があり土曜日の中では最多の利用状況となった。後期に入って、課題や実験レポートの提出日の影響で水曜日と木曜日に利用者が多くなる傾向が見られるようになったが、今月はそれが顕著になっている。



3) 学年別利用率の推移

12月の学年別の利用率を集計した。微積分Ⅰの統一中間試験の実施により、1年次生の利用率はどの学科も4割程度の利用率となった。他の学年・学科では前月と同じ利用率になっており、常連さんたちの利用状況であると思われる。



※利用率=(在籍数に対する実利用者数の割合を百分率で示したもの)

3. 今月のピックアップ

- * [11日(金)] 微積分Ⅰの後期期末試験にむけて、類題と解答を学習支援室に設置した。中間試験の成績が芳しくなかったため、早期から学習に取り組めるようにと配慮された。
- * [18日(金)] 後期試験の時間割が発表された。支援室内と支援室前の掲示板に、工学部5学科分だけであるが、掲示した。
- * [21日(月)] 微積分Ⅰの後期統一期末試験のための類題と解答、試験実施日時を時間割の発表にあわせて、HPの新着情報にアップした。
- * [22日(火)] 入学前教育通信制添削問題の第二次発送業務を行なった。対象となる学生に数学添削問題の第1回目と第2回目の採点した答案に加えて、E科とM科は物理の添削問題をその他の学科は数学添削問題第3回目を送付した。採点結果は昨年度に比べて平均点が5点ほど下回っており、提出率も約80%と10%ほど悪くなっているのが気にかかるところである。今回もT.Aに加えて、E科井上研から有志による応援学生の協力があり、スムーズに業務を終えることができた。
- * [24日(木)より] 冬期休業期間に入り、年明けの授業開始日まで、学習支援室は閉室。